

平成25年第一回男女共同参画推進会議 委員からの要望・意見・提案

◆推進会議の議事内容◆

●第二次南風原町男女共同参画計画平成24年度進捗状況報告

抜粋事業	担当課
『DVとは講演会』の開催	企画財政課
高齢者虐待防止法についての周知	保健福祉課
女性の翼への推薦及び補助金交付	企画財政課
子ども平和学習交流事業	生涯学習文化課
デザイン・くくり担い手育成事業（紺）	産業振興課
男女共同参画週間パネル展	企画財政課
ファミリーサポートセンター事業	こども課・社会福祉協議会

●第二次南風原町男女共同参画計画平成24年度進捗状況報告を受けての今後の取り組み方の検討・提案

◆委員からの要望・意見・提案◆

		内容	担当課	回答
方針3-(1)-④ ファミリーサポートセンター事業関係	意見	ファミリーサポートセンター事業のサポート会員をしている知人から聞いた話によると、サポート会員が朝の送り迎えの前に朝食まで与えるケースがあるという。一人親家庭ならまだしも父親も母親もいる家庭でその様な事例があるのはすこし気になる。父親と母親の協力体制を強化するべきでは？特に父親の協力体制はどうなっているのか気になる。	こども課（社協）	ファミリーサポートは家族の保育機能を補完するものだと考えています。そのため家族でできることはまずは家族でやるのが当然のこととしています。しかし、様々な事情で家族だけでは解決できないことも多く、現在サポートしている利用者も両親ともに仕事で朝早くでかけること、身近に支援できる身内がないのが現状です。ファミリーサポートセンターでは、利用受付時に家族（身内）でできないのか確認しながらサポートを行っており、支援が必要だと判断した場合にサポートを行っています。
			企画財政課	第一に取り組まなければならないことが、父親と母親の協力体制作りの促進である。企画財政課としては男女共同参画の周知を工夫して行っていきたい。
	要望	非課税対象世帯や生活保護を受けている世帯についてはファミサポの無料チケットの使用ができるが、南風原町で今年の無料チケットはすでに使い切っていて、サービスを受けられない世帯がある。チケットは県から配付されているようであるが、どうにかこれを南風原町独自で発行できないか。	こども課（社協）	無料チケットは県内のNPO法人が実施する事業を活用して経済的に困っている会員に対し提供しています。特に南風原町に割当られた枚数があるのではなく、NPOが必要だと判断した場合に提供されるという仕組みになっています。しかし、NPOとしてもその財源に限りがあるため申込しても利用できない場合もあります。従いまして、非課税世帯や生活保護世帯への経済的支援（無料チケット配布）につきましても、財政的な負担が増える事になるので、隣市町村状況も確認しながら検討したいと思います。

方針3-(1)-④ ファミリーサポ ートセンター事業関 係	提案	社協の行っている『まちづくりサポートセン ター事業』とファミサポを一体的にできない か。【※ファミサポは全国的な事業、まちづ くりサポートは社協独自の事業一本化するの は難しいか?】	こども課（社協）	町社協からの回答は次のとおりです。 まちづくりサポートセンター事業は利用対象者にちが いがあるが、その機能・仕組みはファミサポと同様であ るため、将来的には統合して町民にとってもわかりやす い仕組みにすることが望ましいと考えていますので、関 係部署とも調整しながら検討してまいります。
	要望	病気時の預かりをできるようにしてほしい。	こども課（社協）	子育て家庭（親）からも病児・病後児の預かりに対する 要望も多く平成25年度からは対応しているものの、サ ポートする会員は少ないのが現状であります。 今後も養成講座をとおしてサポート会員の養成・確保に 努めてまいります。
方針4-(1)-⑤ 防災関係	提案	地域防災計画の委員も男女にとらわれず実施 とあるが、JA女性部とか商工会女性部などの 地域と繋がっているような人を投入するの もいいと思う。	総務課	今後、防災計画を策定・修正する上で、必要に応じ、委 員選定を検討していきたいと思う。
方針4-(1)-① 女性会関係	提案	老人会や青年会や女性会などに補助金を与え ているが、女性リーダーを育成したいとい うことなら、女性会にはもっと特別に補助を してもいいのでは? (補助金の額を特別に増や す)【※南風原町女性連合会への補助金H25 は117万円】	生涯学習文化課	各団体の補助額は、青年会90万円、老人会108万円と なっており、女性会は他団体より多い補助額となってい ます。
	要望	女性会を立て直そうと思うのであれば、もう 少しつつこんだりリーダー研修も必要である。	生涯学習文化課	リーダー研修は、より多くの会員が参加するよう、十分 検討し計画をしていますが、会員等からの提案がある と、さらに良い研修になると考えていますので、ぜひ多 くの意見をお寄せ下さい。

方針3-(3) 労働関係	要望	報告書の10ページ、13ページがほとんど実施されていないのでもっと取り組んでほしい。	産業振興課	関係機関と連携しながら取り組み方法等検討していく。
			企画財政課	現在のところ、労働関係の計画の進捗状況が良くない状況だが、男女共同参画を意識付けするための周知活動から取り組んでいきたい。(特に企業などへの周知)
	要望	働く女性の問題の意識が職員にないのでは？教育と労働は男女共同参画の柱であるのでもっとしっかり取り組んでほしい。	産業振興課	関係機関と連携しながら取り組み方法等検討していく。
			企画財政課	男女共同参画に関する意識向上のためにも職員向けの勉強会や研修などを検討していきたい。
	提案	13ページの内容(主に労働関係)については商工会に話をふってみてはどうか。商工会の県連から講演会や指導があるのでそこを活かして町の事業とマッチングしてはどうか？	産業振興課	関係機関と連携しながら取り組み方法等検討していく。
			企画財政課	沖縄労働局などが事業所向けの講座やセミナーなどを開催しているので、その様な情報を町内企業(商工会を通して)へ周知していけるよう工夫したい。
	提案	労働関係について町内の各事業所にアンケートをとってはどうか？イオンやサンエーなど大手企業もあるのでよいのでは？	産業振興課	関係機関と連携しながら取り組み方法等検討していく。
			企画財政課	他市町村などの例を調査し、検討したい。
	提案	セクシャルハラスメントの防止に関しては、人権擁護委員会がJA農協で話(講話・講演会)をしようと思っているので、その話も町(企画財政課・産業振興課)を通してできるだけ町と関わりを持つような方向で考える。	産業振興課	関係機関と連携しながら取り組み方法等検討していく。
			企画財政課	その様な話があれば、連携できる部分は行ってきたい。

方針2-(1)-① 方針2-(2)-④ 教育関係	要望	混合名簿の問題も含めた勉強会などを学校教育課などと一緒に計画してほしい。教育委員会や学校現場の先生方も含めて話し合いができる場を作ってほしい。	学校教育課	学校に混合名簿作成を促して参ります。
	要望	性教育について、メディアが子どもたちに及ぼす影響が非常に大きい。子どもたちは間違った情報をうのみにしている場合が多い。学校でもっと有効的な性教育はできないか？『寝ている子は起こすな』ではダメである。	学校教育課	学校で有効的な性教育取り組むように促して参ります。
			企画財政課	まじゅんプランにもメディア・リテラシー育成講座の開催の検討が計画されていますので、他市町村や関係機関の情報を収集し、開催に向けて検討していきたい。
	提案	性教育については、いい映画などをみんなで鑑賞するのはどうか？性教育をいい方向に導いてくれるような物語の映画などみせたらいいと思う。	学校教育課	映画鑑賞による性教育を学校に促して参ります。
意見	女子高生の中で『デリバリー』が問題になっている。車で迎えに来るのを黙って見ている親もいる。性教育は家庭の問題である。【※デリバリー：子どもたちを男性の所に連れて行くこと】	学校教育課	P T Aと連携を図って参ります。	
まじゅんプランの 進め方について	提案	ジェンダー問題を考える会は要請があればそこへ行って話（講話・講演）することもできるので町の方で必要があれば使ってほしい。窓口の用意はある。	企画財政課	今後、講演会などを検討する際に参考にさせていただきたい。
	提案	連続講座のようなものを開いてはどうか？計画を進めるうえで意識づくりをどうするかをゲストスピーカーにお願いして話してもらおうなど。	企画財政課	連続講座に関しても今後検討していきたい。
	意見	企画財政課で全部やるのは無理である。企画財政課は各課に割り振りをして動かしていくべきである。	企画財政課	各関係課の進捗状況をしっかりと把握し、推進を促していきたい。
推進委員について	提案	今後の推進委員については大きな企業（イオンやサンエーなど）や南部医療センターなど病院から一人は委員をいれてもいいのでは？	企画財政課	町内事業所からの人選も検討していく。

※上記意見・要望・提案の中には具体的な要望ではないものも含まれていますが、委員からの重要な情報ですので、事実報告(情報共有)のため記載しています。担当課のご意見を記入よろしくお願いします。